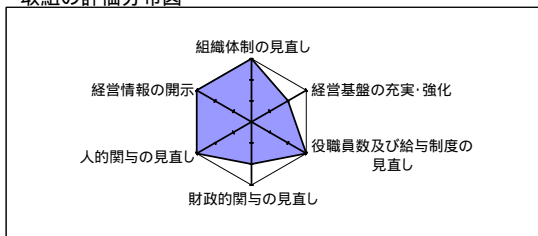


### 出資法人及び県所管課による評価(1次評価)

取組の評価分布図



個別取組項目の評価総括表

取組み項目	取組の目標達成の評価
組織体制の見直し	十分達成している
経営基盤の充実・強化	ある程度達成している。
役職員数及び給与制度の見直し	十分達成している
財政的関与の見直し	ある程度達成している。
人的関与の見直し	十分達成している
経営情報の開示	十分達成している

#### 1 出資法人の自主性・自律性の向上に向けた取組

##### (1) 組織体制の見直し

【評価: 十分達成している】

必要最小限度の体勢で実施しており、現状維持を図る。

【20年度2次評価に対する対応】  
2次評価での指摘なし

##### (2) 経営基盤の充実・強化

【評価: ある程度達成している。】

基本財産の運用、事業用積立金についても運用効率を常に検討しながら増収を図っているが、一方賛助金の増収については、経済不況の波などから一時脱会、口数の減少(減額)事業が増えており、賛助会員の獲得を活動の強化と、会員向けサービスの向上を図る必要がある。

【20年度2次評価に対する対応】

収入増加に向け、賛助会員の新規獲得のために日常業務のあらゆる機会をとらえた職員による直接勧誘をはじめ、既存会員を通じた獲得依頼活動の推進や、既存会員の口数の増額変更活動を展開するほか、会員に対する情報発信等のサービス向上に努めている。

##### (3) 役職員数及び給与制度の見直し

【評価: 十分達成している】

役職員数は必要最小限の人数であり、給与体系も県に準じており、現状維持を行う。

【20年度2次評価に対する対応】  
2次評価での指摘なし

#### 2 県の関与の適正化に向けた取組

##### (1) 財政的関与の見直し

【評価: ある程度達成している。】

委託講習事業への県の関与については、講習事業の増加傾向の持続が予想されることから、その重要性に鑑み、委託料の適正増額を引き続き望んでいるところである。

【20年度2次評価に対する対応】 自主財源の捻出については、賛助会員の獲得などに努めているところである。

##### (2) 人的関与の見直し

【評価: 十分達成している】

県職員の派遣などはなく、県の人的関与はない。

【20年度2次評価に対する対応】 2次評価での指摘なし

#### 3 経営情報等の積極的な開示に向けた取組

【評価: 十分達成している】

センターのHPに財務諸表を掲載し公表し、積極的開示を図っている。

【20年度2次評価に対する対応】 2次評価での指摘なし

#### 4 総合的評価

暴追センターは、基本財産の効率的運用や新規賛助会員の獲得により、19年20年と正味財産の増加傾向が見られるところであり、悪経済環境の中での賛助会員の獲得など、自主財源を主体とした増収を図るなど、経営基盤の充実・強化を図り、安全安心の県民総ぐるみの暴力団排除活動の中核として、信頼される事業活動を着実に推進していると認められる。